



平成 19 年 7 月 4 日

各 位

東京都港区浜松町一丁目 27 番 16 号
株式会社インフォーマート
代表取締役社長 村上 勝照
(コード番号：2492 東証マザーズ)
問い合わせ先 常務取締役兼管理本部長
藤田 尚武
電話 (03)5777-1710

FOODS Info Mart 第 4 のサービス「ASP商談システム」提供開始のお知らせ

当社は、2007 年 7 月 10 日より新サービス「ASP 商談システム」をソフトの期間貸し (ASP) 方式で提供を開始いたします。これにより、当社が運営するフード業界の企業間電子商取引 (B2B) プラットフォーム「FOODS Info Mart」のサービスは、食品食材市場「e マーケットプレイス (EMP 事業)」、「ASP 受発注システム (ASP 事業)」、商品規格書データ交換所「FOODS 信頼ネット (ASP 事業)」、「ASP 商談システム (ASP 事業)」の 4 本の柱となりました。また、提供開始にあたり、外食チェーン本部 35 社の推奨をいただいております。今後、本システムの業界標準化を目指してまいります。その内容に関し、下記の通りお知らせいたします。

記

1. ASP商談システムとは

「ASP 商談システム」は、従来の電話、FAX、面談等で行われている一連の商談業務における情報関連フォーマットや手順を確立するシステムを Web 上で提供し、既存取引先、さらに「FOODS Info Mart」利用企業約 15,000 社の中から取引先をグルーピング (システム上でのグループ設定) することにより、商談の効率化、情報の標準化等が促進され、既存取引先との関係強化及び新規取引先とのネットワーク拡大を実現するシステムです。

本システムの普及を、株式会社サッポロライオン様、近鉄観光株式会社様、株式会社ゼットン様、和幸株式会社様等の外食チェーン本部 35 社が既に推奨しており、今後は「受発注システム」利用企業約 1 万社を中心に、「ASP 商談システム」の導入を促進することで着実な普及を図り、フード業界の標準商談システムを目指します。

2. ASP商談システム開発の背景

当社の「ASP 受発注システム」導入企業様から、「受発注システム導入によるコストダウン、業務効率化が進んだことで、商談業務についても更なる効率化を図りたい」といった声が多くありました。

既存取引先の全商品を把握できていないため、多くの取引先との商談や見積のやり取りに手間がかかり非効率な状況がありました。また、既存取引先以外からの売り込みによる商談では条件に合わないなど、取引に至らないことも多く、新たな商材発掘のために自ら展示会等へ足を運びたくとも、時間を割けないなどの課題も多くありました。

以上のような業界の課題を解決すべく、既存取引先との日常的な商談・取引の効率化を図りながら、新たな商材も発掘できる新システムとして「ASP 商談システム」を開発いたしました。

3. ASP商談システムの特長 (メリット)

【買い手企業】

- ・既存取引先の取扱商品がいつでも検索・閲覧でき、都合の良い時間に相手を選んだ効率の良い商談ができる。
- ・既存取引先に対して、一度に商品提案の依頼や見積依頼ができる。
- ・従来取引先ごとにバラバラだった商品提案書や見積書のフォーマットが統一化され比較検討がしやすくなる。
- ・新規取引先の募集ができる他、企業ごとの見積管理ができる。

【売り手企業】

- ・既存取引先に自社の全商品情報 (商品カタログ) を提供できるので、売上アップにつながる。
- ・取引先に対してデータでの営業・見積提出・商談ができ、履歴の管理も可能になる。
- ・登録した商品カタログは印刷機能により紙媒体のカタログにも転用でき、社内共有の営業資料にも活用できる。
- ・FOODS Info Mart の買い手企業 (2,543 社 [2007 年 3 月末現在]) との新規取引による売上拡大も期待できる。

4. 月額システム使用料

- ・ 売り手企業 月 25,000 円 (税込 26,250 円) ・ 買い手企業 月 5,000 円 (税込 5,250 円)
- ※既に食品食材市場 e-マーケットプレイスの利用企業は当面無料でシステム利用が可能です。また、ASP 商談システムを導入した場合、食品食材市場 e-マーケットプレイスの利用が無料となります。

5. ASP商談システムに関するWebサイト

こちらをご参照下さい。 <http://www.infomart.co.jp/shoudan/>

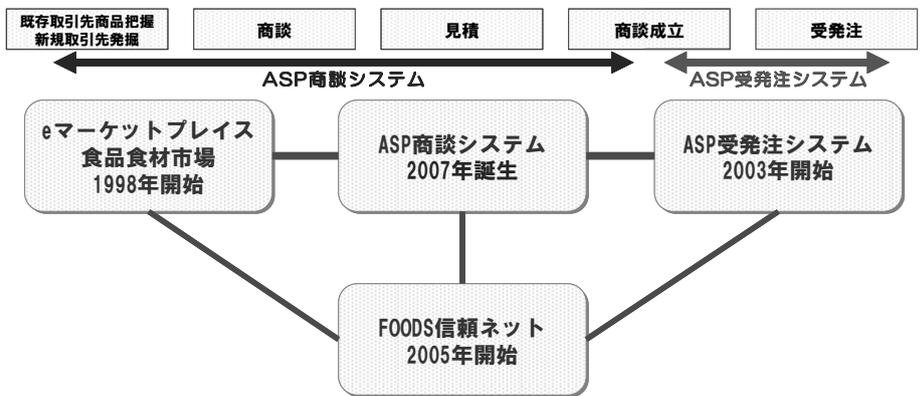
6. 今後の見通し

「ASP 商談システム」は、当社の ASP 事業として推進いたします。当初は、前述の通り、外食チェーン本部 35 社 (詳細は、上記 5 をご参照下さい) の推奨を受け、「ASP 受発注システム」利用企業を中心に利用促進を行うことからスタートし、さらにフード業界全般へ普及を図ってまいります。

ASP 事業では、「ASP 受発注システム」の利用の付加価値として「ASP 商談システム」を利用される企業の増加を図ることから、月額顧客単価の上昇に寄与するものと見込んでおります。また、EMP 事業では、「e マーケットプレイス」利用企業の「ASP 商談システム」の利用を通じた、日常業務での利用促進を図ることから、同利用企業の定着率の向上に寄与するものと見込んでおります。

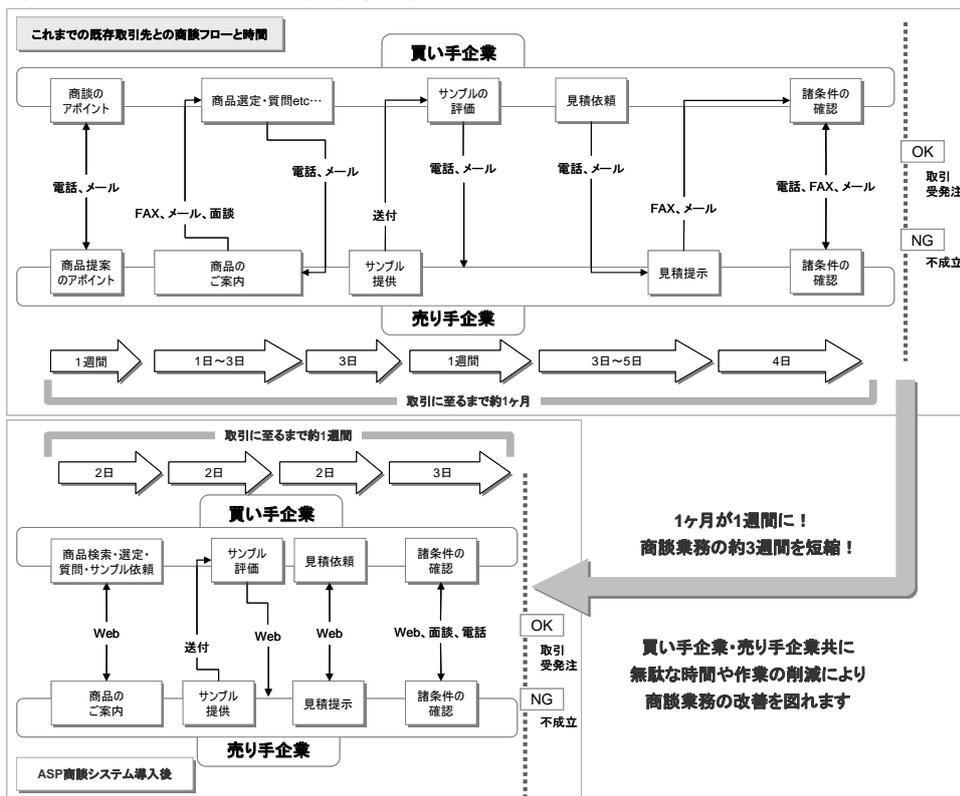
「ASP 商談システム」提供開始による業績への影響につきましては、本格的には来期 (2008 年 12 月期) 以降になるものと見込んでおり、当期 (2007 年 12 月期) は、システムの提供が開始段階であることから、軽微と見込んでおります。今後、業績に重要な影響を与えることが判明した場合には速やかにお知らせいたします。

◆ FOODS Info Mart 各サービスとの関係性



FOODS Info Mart で 商談・取引におけるプロセスの一元管理が実現します

◆ ASP 商談システム利用による業務効率化



◆ ASP 商談システム 機能一覧

コンテンツメニュー	サービス内容
グルーピング機能	既存取引先を“グループ”として設定することができます。設定したグループの既存取引先だけを対象に、全商品の検索、見積の一斉依頼などを簡単に行うことができます。
取引先検索機能 (地域で探す)	自社所在地の近くに、新たに参加した企業（取引先候補）や、新商品情報が自動的に表示されるので、簡単に閲覧、検索をして新規取引へつなげることができます。
取引先検索機能 (取引条件で探す)	買い手企業は、希望の取引条件を「調達カタログ」に登録することで、条件にマッチした企業を募集することができます。 売り手企業は、「調達カタログ」から新規取引につなげることができます。
商品カタログ PDF 作成機能	登録した商品カタログは、PDF ファイルとして保存、印刷ができるので、E メール、ファックス、郵送などにも応用ができます。社内共有の商品カタログとしてご利用いただけます。
見積管理機能	買い手企業は、調達カタログごと、募集企業ごとに見積・履歴を一覧することができ、簡単に管理を行うことができます。

◆ ASP 商談システム 画面イメージ

 <p>ASP 商談システム検索画面</p>	 <p>商品提案確認画面</p>	 <p>登録商品データ印刷機能(売り手)</p>
--	---	--

以上